



開館時間のご案内

本館 * 火・金・土・日	9:30~17:00
水・木	9:30~19:00
分室 * 月~金	9:30~17:00
土	9:30~13:00

# ツンドク

2023年10月発行 第19号  
 発行:市立名寄図書館  
 名寄市大通南2丁目 ☎2-4751

『ツンドク』という名前には「本がどンドン積読(つんどく)になるくらいおもしろい本を紹介します」という気持ちが込められています。

こんにちは。市立名寄図書館です。

今年も早いもので、残り3か月を切りました。

ところで2023年上半期、Z世代の流行語の第1位は「蛙化現象」

(「Z総研」調べ)でした。みなさん意味は知っているかと思いますが、

「好きだった相手に好意を持たれると、気持ちが冷めてしまう現象」を指す心理学の用語です。「グリム童話」の『かえるの王さま』が由来とされ、お姫さまがかえるになった王子さまを「気持ち悪い」と思ったり、王子さまが人間に戻った途端に仲良くなったりする感情の変化が描かれています。

(タイトルは「王さま」なのに、出てくるのは「王子さま」なんです)

このように、由来を知ると元になったお話を読んでみたくなりませんか? 図書館にはグリム童話の本や絵本もありますので、ぜひ読んでみてください。参考文献:「情報・知識&オピニオン imidas」<https://imidas.jp>

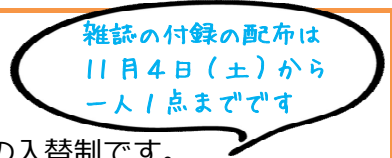


## 📖 11月3日(金)文化の日、祝日だけど図書館開いています!!

9:30~17:00まで特別開館しています。

「雑誌リサイクル」9:30~13:00 2階会議室 一人12冊まで、30分ごとの入替制です。

入場整理券を10月14日(土)から配布します。※整理券のない人は、12:00からの入場となります。



## 📖 ビブリオバトルを開催しました ~ 今年のチャンプ本はこちら!

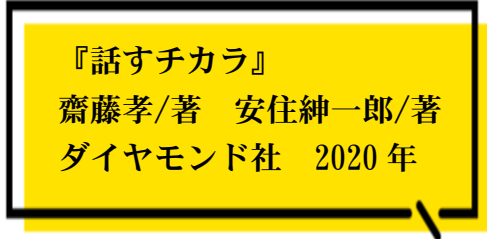
9月17日(日)の10時から名寄図書館2階会議室にて開催され、

4回目の開催となる今回は、高島修平さんが紹介した本がチャンプ本に選ばれました。

高島さんは、普段はあまりビジネス書を読まないそうですが、著者の安住紳一郎さんが好きで今回手に取ったそうです。

ディスカッションタイムでは、初対面の人とでも会話に困らないとされている話題の頭文字「きどにとちかけ」を教えてくださいました。とても参考になりますね。

き…気候 ど…道楽(趣味) に…ニュース・人気 と…土地 ち…知人 か…家族 け…健康



## 📖 インターンシップ報告

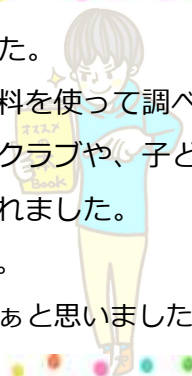
9月6日(水)~8日(金)の3日間、名寄産業高校2年生の4名が職場体験に来ました。

返却になった本を元の棚に戻す配架、本の貸出・返却を行うカウンター業務、図書館資料を使って調べるレファレンスなどの仕事を体験してもらいました。そして、赤ちゃん向け行事のペンギンクラブや、子ども向け行事の金曜おはなしクラブにも参加して、読み聞かせや工作など一生懸命頑張ってくれました。

ビブリオトークも行い、それぞれ自分の思い出のある本や絵本を紹介してくれました。

(照れたりせずに発表できたり、質問に対してきちんと自分の考えや意見を言えて、すごいなあと思いました)

3日間のインターンシップ、お疲れさまでした。





今回のテーマ別おすすめ本は「あなたは何推し？推し活！」です。



「あなたのスポットライトはどこにある？」

『私のスポットライト』



林真理子／著 ポプラ社 2016年 913.6/ハ ヤングアダルト



中学2年の平田彩希は、顔も成績も地味だけどクラスの中では「フツウ」でいるのが良いと思っている。ところが学園祭のクラス劇の主演を押し付けられ、演じることの楽しさに気づくことに。そして、彩希は自分から児童劇団に入ることを決め変わり始めていきます。「学校で一番強いのは、かわいいコや頭のいいコじゃない。“一軍”のコでもない。学校以外の世界をもってるコなんだ。」この作中の言葉を書いた林真理子さんは、キレイになるためには『お金をかけている』と言い切るコスメ好きです。林さんの、諦めずに美を追い続ける推し活がこの作品にも出ていると思いませんか。

「“推し”がいっぱい詰まってる！」



『名探偵ホームズ 踊る人形』コナン・ドイル ショートセレクション

アーサー・コナン・ドイル／著 千葉茂樹／訳 ヨシタケシンスケ／画 理論社 2018年 933/ト ヤングアダルト



名探偵シャーロック・ホームズの「踊る人形」など4編が読める短編集。「踊る人形」は、ドイルの短編作品でも高い人気と評価を得ている作品です。ちなみに、“コナン”好きならピンとくる、あの話の元ネタでもあります。ドイルは推理小説に、名探偵とパートナー、事件の依頼人という形式を作り上げたと言われています。ホームズとワトソンに、友情以上の関係を妄想しながら読むのも楽しいですよ。ホームズは、キャラ推し、作家推し、推理小説・オマージュなどの作品推しなど、いろいろな“推し”に刺さること間違いなしです。

「歌って踊るナポレオン」



『タカラヅカの解剖図鑑 詳説世界史』

中本千晶／文 牧彩子／イラスト 川村宏／監修 エクスナレッジ 2021年 775/ナ 一般



私の推しは宝塚歌劇団です。その魅力のひとつに歴史に詳しくなれるというのがあります。『スサノオ』では古事記の世界を、『ナポレオン』ではフランスの英雄の生涯をといったように世界中の様々な国や時代をテーマに作品が上演されています。豪華絢爛で日常を忘れさせてくれる宝塚の世界。さらに歴史に詳しくなれる、そんなプラスアルファがあるのも推し活の楽しいところですよ。

📖 利用者さんの声を紹介します

「図書館は「知」の宝庫」

難読・難問に直面し、図書館でレファレンスを乞うことが続きました。そこで感服したのは、司書さんの「調べる力」です。

いろんな方向から、一つずつたどっていく根気強さ。小さな糸口から次のひらめきが生まれ、想像力と洞察力が総動員され、答えに近づいていく機知。ほれほれとしました。

図書館は「知」の宝庫といわれますが、まさに、その宝は「司書」という「人」なのだなあと痛感したのでした。(利用者 K)



📖 図書館からのお知らせ

HP、X (旧 twitter) では新着本やイベント情報を発信しています。ぜひフォローをお願いします。



市立名寄図書館

X @nayoro\_library

